



# の 報 廣

Shinano Town Public Relations Magazine

題字：小林一茶  
『おらが春』より

笑顔がはじける！

5月9日、柏原保育園で園児たちが楽しく遊んでいました。(詳しくは本誌2～7ページ)

June  
2014  
No.343

6

# 「楽しいよ！」信濃町の保育園



1. 出発！みんなでエイエイオー！／2. お友達とお話も弾む楽しい給食／3. 元気いっぱいの子どもたち／4. 天気のいい日は園庭で先生と一緒におままごと／5. 先生に抱っこしてもらい笑顔の園児／6. 先生の話聞き元気よく手を上げるみんな／7. すべり台を滑走！／8. 年長児の当番表

## 信濃町保育園の概要

| 保育園名   | 電話       | 定員   | 入園年齢  | 備考                   |
|--------|----------|------|-------|----------------------|
| 野尻保育園  | 258-2345 | 45人  | 1～5歳児 | 延長保育                 |
| 柏原保育園  | 255-3740 | 100人 | 0～5歳児 | 延長保育                 |
| 古間保育園  | 255-2201 | 90人  | 0～5歳児 | 延長保育<br>一時保育<br>土曜保育 |
| 富士里保育園 | 255-3416 | 45人  | 1～5歳児 | 延長保育                 |

## 信濃町保育園の保育理念等

保育理念とは、信濃町保育園の保育への想いです。保育士等は、この想いをもちながら、子どもたちの保育に携わっています。現状の子どもの姿だけを見るのではなく、将来の子どもの姿も見据えて、一人ひとりの子どもに寄り添いながら保育をしています。

### 保育理念

子ども一人一人を尊重し慈しみ、子どもの最善の利益を守り、保護者・地域と共に子育てができる保育園を目指す

### 保育方針

- ・豊かな自然の中で様々な体験を通して感性を高め、生き抜く力を育てる保育
- ・命を大切に、相手の痛み共感し、解決に向かうやさしい心を育てる保育
- ・保育の専門性を発揮しながら、保育内容の質を高め充実させる

### 保育目標

- ・健康でいきいきと遊ぶ子どもを育てる
- ・思いやりをもって友だちと仲良く遊び愛することのできる子どもを育てる
- ・自分のことは自分で行き、最後までやり通す子どもを育てる
- ・自分の思いをはっきり話し、人の話もよく聞き理解しようとする子どもを育てる
- ・よく見つめ考え豊かな感性と創造性を持ち、楽しく表現する子どもを育てる

子どもたちに「保育園って楽しい？」と聞いてみると、みんなが次々に「お友だちがたくさんいるから楽しい！」「遊べるから楽しい！」「給食がおいしいよ！」と笑顔で話してくれました。

今年の4月、子ども・子育て支援新制度が公布され、保育園に関係した制度改正が進められています。保育園は子どもたちが健やかに成長する場の一つとして重要な役割を担っています。信濃町の子どもたちが、楽しく元気に成長するための保育園の取り組みを、子どもたちの笑顔と一緒に紹介します。

5月のぼかぼかとした暖かい日、古間保育園の園庭でこいのぼりを上げたとき「やねよりたかい、こいのぼり〜」と年長さんが誰となく歌い始めると、年中さん・年少さんの子どもたちも一緒に歌い出し、こいのぼりを見上げながらいつの間にか合唱となりました。そのほのぼのとした様子から、子どもたちの主体性や共に育ち合う力が、しっかり育っていると感じられました。

5月に入園します。就学前の子どもは生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期であり、その日常生活の大半を保育園で過ごすこととなります。その大切な時期に信濃町がどのような保育体制を取っているのか、また保育園が子育てに対し、どのような理念や方針を持って保育しているのでしょうか。

### 保育園はどんなところ？

保護者が仕事をしている、病気などの理由のために、家庭で

十分に保育することができない児童を保護者に代わって保育する施設です。子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的としています。

①お父さん・お母さんが安心して働けるように、代わってお子さんの保育をするところです。

②年齢に合わせて、地域と関わりながら、子ども達がいきいきと生活できるところです。

③家庭や地域との交流を深め、子育ての相談や援助をしている

保育園は子どもが安心して過ごさし、保護者が安心して預けられる施設を目指しています。

また、地域の育児の拠点としての役割も担っています。地域全体の子育てを支援していくために、各園ごとに取り組みを行っている保育園に入園していない未就園児の一時保育を行ったり、地域の親子が集い交流できるちびっ子集まれや園庭開放も行っています。



○こいのぼりを見て「元気に泳いでいるね」「ご飯食べたから元気なんだよ」「みんなと一緒にだね」  
○風が吹いて桜の花びらが散っているときに「風がふいて桜の花びらが踊ってるみたいだね」



○雨上がりの空を見て「虹が出てる」「虹ってどうして見えるのかな？」「きっとみてほしいんだよ」  
○遊んでいる途中で雨が降ってきて空を見上げて「どうして泣いているんだろーねー」



「園児のつばやき」を先生が紹介！

# 保育園の楽しい取り組み

子どものより良い成長のためにいろいろな取り組みを行っています。その一部を紹介します。



楽しく遊び充実した1日を送るための基礎となるのが「食べること」です。子どもたちが、食に興味を持ち、楽しく食べる事ができる「食育」の取り組みに力を入れています。

## 行事食で地域の文化とつながる

5月、「子どもの日」の行事食として「かしわ餅」がおよつとして出ました。柏原保育園では、午後のおやつに満開の桜の下にシートをひき桜を見上げながら、かしわ餅を食べました。かしわ餅には、柏の木に新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、子どもたちが健康やかに成長し、子孫代々栄えるようにといった願いが込められています。「季節の行事食を食べ、その由来を知ること、食べる意欲や食べ物への関心も高まる」と感じています」と高野榮

養士は話します。

## 食材に親しむ経験も

各保育園では野菜の栽培も行っています。富士里保育園はキュウリ、ミニトマト、ジャガイモ、サツマイモなどを作っています。子どもたちが植えて水をあげて収穫をします。キュウリやミニトマトの最盛期には、毎朝、子どもたちが収穫をしてお昼に野菜スティックで食べます。「これはぼくが取ったんだよ」と自慢げに話をして、みんな喜んで食べています。

実がなる様子を見て感動したり喜ぶことで、収穫した野菜も大切なものと感じるようになります。子どもたちは、自分で作ったものは食べようとします。苦手な食べ物でも食べられるようになることも多いです。

今年2月から給食当番も始めています。真っ白な給食着



は、「子どもたちから「博士みたい」「かっこいい」といった声も聞かれます。ちょっと大きい給食着を着て、緊張しながら給食室に給食をもらいに行く姿はとても微笑ましいものです。自分で盛ったり、友達が盛ってくれたものを食べます。それだけでも食べる楽しみが広がります。子どもたちの食べる意欲も高まり、おかわりする子どもも増えました。

## 食育を家庭へつなげる

月1回、その日の給食とおやつ、給食展示とレシビの配布を行っています。子どもたちのお昼を知ること、安心してもらう、そして家庭へつなげるようにとの想いで行っています。展示メニュー以外のレシビの希



望も常時受付しています。

お父さん、お母さんたちに「食育」への関心を持ってもらうことと、保育園だけではなく家庭での「食育」へとつながっていきます。

## 地域の人とつながる保育園

年齢の違う子どもたち同士で遊ぶ機会が少ない今、信濃小学校と異年齢交流を積極的に行っています。中学生が保育園にきて交流を行い、保育士に興味のある8年生の職場体験を受け入れています。また、子どもたちが将来通うことになる信濃小中学校に行き小学生との交流も行っています。

地域との交流では、全保育園でおらが庵やひだまりセンターの方と交流を行っています。また、各保育園ごとに地域性を活かしています。柏原保育園では黒姫学級で地域のお年寄りとの交流を行っています。

古間保育園では、おらが学級でお年寄りやサツマイモと一緒に植えて収穫をします。おじいちゃん、おばあちゃんにサツマイモの植え方を教えてもらい「ここにいれて」「こっちもあるよ」と一緒に植えます。丸山園長は「おじいちゃん、おばあちゃんたちが、子どもたちの元気な様子を目を細めて見つめていたのが印象的でした」と、交流の様子を振り返ります。野尻保育園では野尻のお祭りに合わ

## 地域の農業とつながる

地域の方の協力で、子どもたちに農作物に親しみ地域農業にふれる機会を作っています。農作物を育てる喜びと、農作物が人が手をかけて作られていることを子どもたちに伝えます。

古間・富士里保育園では子どもたちが毎年、ブルーベリー農園に出掛けています。農家の方から「畝によって種類が違い、味が違うんだよ。小さい粒のジャム用や大きい粒の食用があって、500円玉ぐらいの粒もあるの、見つけて食べてみてね」と、子どもは説明を受けた後、ブルーベリー摘みを楽しみます。「僕のほうが大きいよ」「大きいの見つけた!」と大きさを比べをしたり、味見をしてみたり、目を輝かせて探していました。いろいろな人たちと交流を深めることは、子どもたちの豊かな心を育みます。そして保育園が多くの人たちとつながること、地域全体の「子育て力」を向上させることにもなります。



保育園長代表（柏原保育園長）  
柳澤 美香

## 子どもたちが笑顔で 楽しい保育園へ

私たち保育園の職員は、大切な子どもたちの育ちの手助けができればと思っています。子どもたちの育ちは、発見・感動・伝達・共感の繰り返しです。失敗することの勇氣、失敗しても「やるぞ〜」というこの肯定感、こうしたことを保育園で大事にしていきたいです。それが生きる力の基礎にもなると思います。

子どもたちが保育園に朝来て、今日はあれをやりたいと思う環境を作っていきたいと思っています。  
子どもたちのキラキラとした瞳を見ていると「子供っていいな〜」と心から思います。本当にこの仕事に誇りとやりがいを感じ、子どもたちに癒されています。そんな子どもたちが、笑顔で楽しく保育園生活を過ごせるために、子供たちの内なる思いをしっかりと受け止めていければと思います。  
子どもの気持ちや保護者の方の想いを聞き、その思いに一緒により添える保育園を目指します。そして地域とのつながりを大切にして、「ぬくもり」のある保育園になっていければと思います。

## 保育への想い

保護者と保育園の想いがつながり  
子どもがいきいきと健やかに成長する保育へ



保護者の声②  
おとまる まいこ  
乙丸 麻衣子さん  
このは  
小乃葉さん

最初、保育園に預けるのは心配でした。お友達と仲良くできるのか、泣き続けないかと。でも、富士里保育園が少人数ということもあり、一人ひとりに先生の目が行き届いているなと感じます。送り迎えの時に先生から「今日はこれがありました」と話してくれるので、今は安心して預けています。

保育園でみんなと生活するようになり、服の着替えも率先してするようになりました。入園前は自分の気が乗ったときにしかやりませんでした。自分で何でもやれたがるし、やってくれるようになりました。きっと、保育園でお友達がいる姿を見ているのだと思います。

それと好き嫌いが激しくて、給食を食べられたときに担任の先生と給食の先生が「食べてくれた!」といって喜んでくれたことが本人もうれしかったし、先生たちもうれしかったというのを聞いて、私もうれしく思いました。そんなふうにみんなに見守ってもらい、みんなで喜んでくれることがうれしいです。



保護者の声①  
たけだ みつこ  
竹田 三津子さん  
あおい けんたろう  
葵くん・健太郎くん

男の子で元気でよく動く子なので、入園してみんなと集団生活ができるのか不安がありましたが、「保育園は楽しい」と言ってくれているので、すごく良かったなと思います。家に帰ってくるとリズム室で大きな積み木で遊んだことを教えてくれたり、保育園でいろいろな歌を覚えてきて、家で歌ってくれたりしてくれます。

入園して1ヵ月ちょっとになりますが、保育園ごはんを箸で食べるようになりました。家では自分から進んで箸で食べようとしませんでした。そういうのも自然とできるようになり、1ヵ月の間だけでも成長している姿が見られます。集団生活をする中で、少しお兄ちゃんらしいところも見せてくれるようになってきたかなと感じます。

入園前は3人の時間が多かったので、友達と関わったりすることは少なかったかなと思います。保育園はたくさん友達がいることがいいと思います。

全国的に子育ての孤立化等の問題が指摘される中、「保育園は楽しい」をテーマにした今回の特集でした。これは、ある保育士の手記です。

「子どもたちは、夏の花火大会を楽しみにしています。そこで毎年楽しみにしている打ち上げ花火を、壁面の大きな紙に絵の具を使ってみんなで描くことにしました。

準備された様々な絵の具を見た子どもたちから喜びの声が上がりました。一人ひとりが楽しみながら書いていく姿が見られました。どんどん描き進めていくうちに一人の女の子が「色を混ぜて描いてもいいの?」と聞いてきました。普段はあまり自分から思いを言うことが少なかった子から上がった声に少し驚きました。が、いきいきとしたその表情を見てとてもうれしかったです。他の子もその女の子のように色を混ぜ始め、さらに盛り上がりました。完成した花火をみんなで見ると「A君の花火大きいですね」「Bちゃんの色がきれいだね」と、子どもたちの表情も満足そうでした。

無限の可能性を秘めた子どもたちの笑顔が、もっと信濃町にあふれるように、地域全体で温かく見守っていきましょう。



第31回一茶まつり・第13回全国小中学生俳句大会

にぎやかに一茶さんの誕生日を祝う

一茶まつりが5月5日に開催されました。朝、一茶さんを先頭に黒姫駅から一茶記念館までパレードが行われ、会場では、町内の有志の皆さんによるたくさんのお出し物が披露されました。一茶の句碑を巡るスタンプラリーも開催され、小丸山公園には大勢の観光客が訪れていました。また、第13回全国小中学生俳句大会の表彰式も同時開催され、今年も全国から、6,877句もの応募があり、町内からは、小学生4人、中学生3人が、特選句として表彰されました。



【全国小中学生俳句大会 町内特選句】

|   |   |
|---|---|
| ゆきだるまばくにむかってわらって 2年生 保田 湛友 <sup>やすだ たゆと</sup> 人さん | 輝くよ光を浴びる雪の華 8年生 池田 晴香 <sup>いけだ はるか</sup> さん   |
| しもばしらふめばふむたが歌うたう 4年生 小林 れん <sup>こばやし れん</sup> さん  | 眠くなり春暁の詩を思いだす 8年生 小林 詩歩 <sup>こばやし しほ</sup> さん |
| さらさらで金ばつみたいすすきのほ 4年生 和田 興明 <sup>わだ こうめい</sup> さん  | 登下校ほおを突きさす冬の風 8年生 阿部 孝政 <sup>あべ いっせい</sup> さん |
| 月明り木の枝につく雪の華 6年生 青山 歩夢 <sup>あおやま あゆむ</sup> さん     |   |

※学年は昨年のお応募当時のものです。

第1回黒姫高原一箱古本市

初の催し「黒姫高原一箱古本市」にぎわう



鮮やかな高原の青空のもと、古本などを販売する「第1回黒姫高原一箱古本市」が5月6日、黒姫童話館広場で開催されました。町内外から22組の出展があり、さまざまな本が販売されました。黒姫高原の春のイベントとして黒姫童話館が初企画しましたが、ゴールデンウィーク最終日、好天にも恵まれ約1,000人の方に来場いただき賑わいました。出展者と来場者が本をネタに会話を楽しんだり、掘り出しの一冊がないか探し回ったりする様子が見られました。今後も春の催しとして定着できるよう開催を考えております。

黒姫童話館 ☎(255)2250



地域の創意工夫による地域づくりを応援する長野県の「地域発 元気づくり支援金」

信濃町応募の4事業が採択されました

地域に元気を生み出すために、市町村や公共的団体が地域の皆さんと協働で実施する事業に対して支援する長野県の「地域発 元気づくり支援金事業」。第一次分の募集に対して、町と町内の団体合わせて8事業の応募があり、そのうちの4事業が採択となりました。



図総務課 まちづくり企画係  
☎(255)5920

町が事業主体で住民と行う取組み

「マイレール」信越本線 維持・活性化推進事業

～電車に乗って探しにおいて！良いモノたくさん！信濃町へ～



■事業費 959,640円  
■助成額 688,000円

長野以北並行在来線の維持存続のため、沿線の関係市町や地域団体等と利用促進キャンペーン等を実施するほか、野尻湖灯ろう流し花火大会と連携して町のPRイベント等を実施します。

住民主体のみち直し事業



■事業費 1,500,000円  
■助成額 1,000,000円

必要な砕石・生コンクリート、排水構造物などの原材料は町が用意して、地域住民の皆さんが主体となって未舗装道路の敷砂利・コンクリート舗装、道路側溝の改修等の維持修繕工事を行います。

手づくり農村支援事業



■事業費 5,981,054円  
■助成額 3,987,000円

必要な資材などは町が用意し、実際の作業は地域住民の皆さんが主体となって、農道舗装や用排水路の整備を行います。

花いっぱいのもちづくり事業



■事業費 740,995円  
■助成額 552,000円

地域住民やボランティアグループとの協働で、公共花壇や沿道などへの花の植栽と維持管理を行い、花を通して地域の景観や町並みの美化を図ります。また、一茶まつりトリアスロン大会において花文字などを製作します。

GIRL

さかい まなか  
堺 菜那香ちゃん(大井)  
お母さん:愛子さん  
歌とダンスが大好きなマナカ！お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなってね！

GIRL

とだらん  
戸田 蘭ちゃん(大井)  
お母さん:美弓さん  
いつも元気な蘭ちゃん♡お兄ちゃんのマネッが大好きだよ。これからも元気に育ってね♡

BOY

まるやま はると  
丸山 遥斗ちゃん(大井)  
お父さん:孝太さん  
笑顔がとってもカワイイ遥くん！！少しドジなところもあるけど、ケガなく元気で大きくなってね☆

GIRL

こはし かほ  
小橋 花歩ちゃん(古間)  
お母さん:麻子さん  
ちびっこ怪獣の花歩。元気いっぱい笑って遊んで大きくなってね。

BOY

あらい はると  
荒井 陽登ちゃん(柏原)  
お母さん:真美さん  
はっくん、たくさん食べていっぱい笑って遊んで大きくなってね。

GIRL

とや ひより  
外谷 陽由ちゃん(柏原)  
お母さん:瞳さん  
のびのびと育ってね。

げんきっこ Genkikko

1歳半児健診に来てくれたおともだち

6月

お母さんのメッセージ付き！

秋の黒姫高原恒例イベント

第6回黒姫高原クラフト祭り出展者募集

秋の黒姫高原恒例イベントとなりました、第6回クラフト祭りを9月27日(土)・28日(日)の2日間、黒姫童話館周辺で開催するため、現在、出展者を募集しております。...

- 出展料 2日間で1,000円です
■その他 飲食物販売には保健所の営業許可が必要です
■申込期限 7月10日困必着。(定員になり次第締切ります)

申込み・お問い合わせ 黒姫童話館 ☎(255)2250



「おもてなし」セミナー開催します。参加者を募集中

「おもてなし」「ホスピタリティ」を学びましょう



信濃町が観光地として活性化するための大切なことの一つに、観光客の皆さまをお迎えする「おもてなしの心」があります。「またここに来たい!」「またあなたに会いたい!」と言っていただけるような信濃町のファンづくりをするため、...

- 日時 6月27日 13:30~15:30
■場所 信濃町総合会館2階 大ホール
■参加料 無料 どなたでもご参加いただけます
■講師 西川丈次氏/株観光ビジネスコンサルタント代表取締役

園産業観光課 癒しの森・企業誘致係 ☎(255)5925



今年の冬はペレットストーブで温かい冬に

ペレットストーブを購入する方に補助金を交付します

今年度、ペレットストーブを購入する方は、県の「森のエネルギー推進事業」の交付要件を満たすと補助金を受けることができます。この機会にペレットストーブの購入を検討されてみてはいかがでしょうか。

- 申請期間 6月2日~6月30日
■交付金額 10万円
■交付の要件 ペレットを年間800kg以上使用すること
■交付人数 3名(先着順とさせていただきます)



園産業観光課 農林畜産係 ☎(255)3113



消費税8%の引き上げにともない、所得の低い方と子育て世帯に臨時的な給付を行います

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」を支給

平成26年4月から消費税が8%に引き上げられたため、所得の低い方と子育て世帯への負担の影響を考慮し、臨時的な給付措置として、所得の低い方へは「臨時福祉給付金」を子育て世帯には「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

■臨時福祉給付金

支給対象者 平成26年1月1日現在、信濃町に住民登録されている方/平成26年度(平成25年分)の住民税(均等割)が課税されていない方
支給額 1人につき1万円(1回限り)

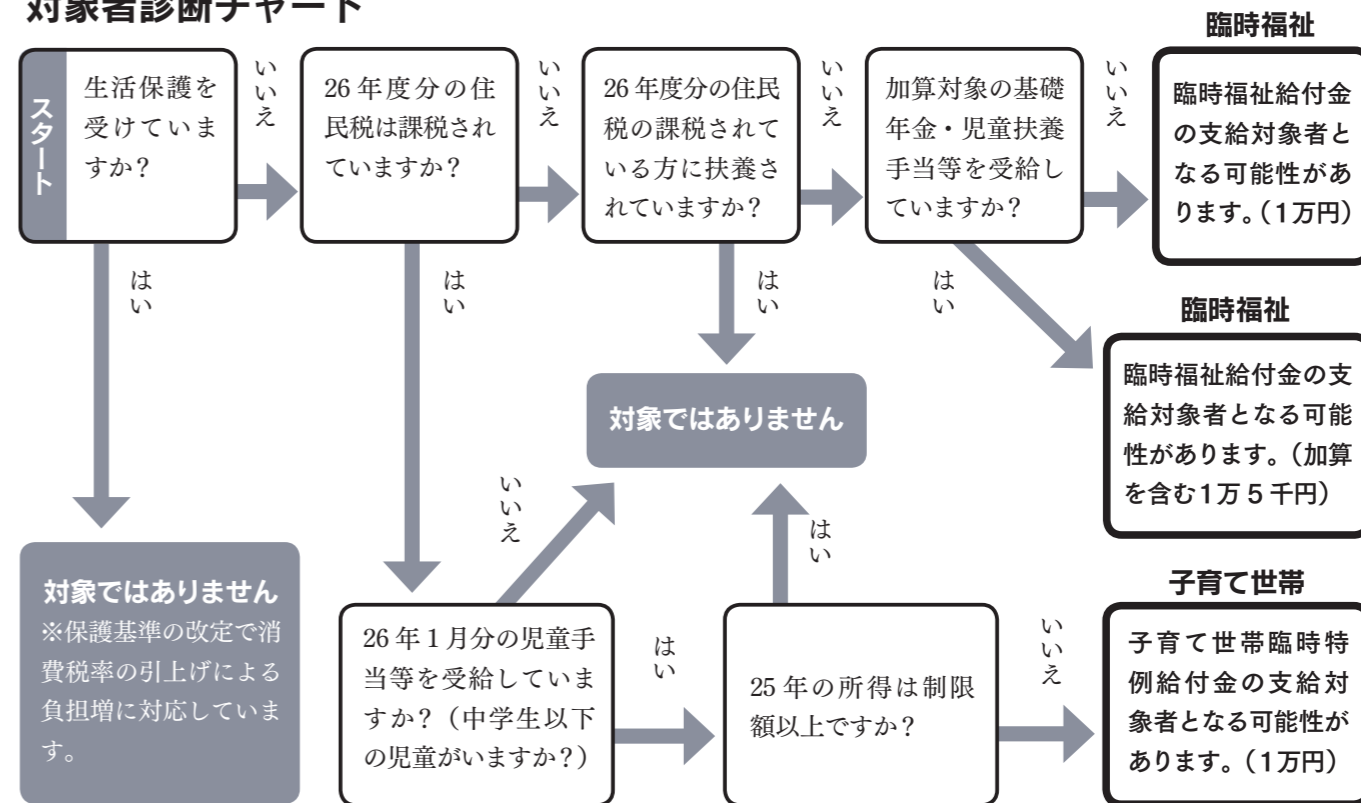
■子育て世帯臨時特例給付金

支給対象者 平成26年1月1日現在、信濃町に住民登録されている方/平成26年1月分の児童手当を受給している方/平成26年度(平成25年分)の所得が、児童手当の所得制限限度額未満であること
支給額 対象児童一人につき1万円(1回限り)

申請方法

申請書は、住民税の確定後、7月上旬に支給対象と思われる方々に送付します。申請期間は、3ヶ月間となりますので9月末までを予定しています。

対象者診断チャート



詳しくはホームページ 2つの給付金 検索 で / 園住民福祉課 福祉係 ☎(255)1179





### 手あげて一緒に渡ろう 富士里保育園の交通安全教室

4月22日から25日、各保育園において交通安全教室が行われました。24日の富士里保育園では、みんなで交通安全のビデオを見て、横断歩道の渡り方や信号機の色の意味を学んだ後、実際に歩道に出ました。信濃町交番の指導のもと、親子一緒に元気よく横断歩道を渡りました。

### 交通安全への貢献に対して

中村力氏が交通安全功労で管区連名表彰を受賞

なかむらつとむ  
中村力氏の交通安全への貢献が認められ、関東管区警察局長と関東交通安全協会連合会長の連名表彰を受賞しました。5月16日、さいたま市において関東管区警察局長より連名表彰を贈られました。中村氏は、平成22年度より信濃町の交通安全協会の会長を務めています。会長として児童生徒の通学の見守りや交通指導を行い、また運転手へ安全運転の呼びかけを行うなど、町の交通事故防止のためにご尽力をいただいています。



### 厚生労働大臣特別表彰を受賞

山室廣久氏の民生児童委員としての貢献に

やまむろひろひさ  
山室廣久氏が民生児童委員として社会福祉の増進に貢献されたことが認められ、厚生労働大臣特別表彰を受賞しました。5月14日、役場において松木町長から賞の伝達がありました。山室氏は、平成10年より5期15年の長きにわたり民生児童委員を務められ、地域の高齢者世帯等を訪問し親身に相談に乗りました。また、町交通安全協会の役員を長年務められた経験を生かし、民生児童委員として児童生徒の通学の安全確保にもご尽力いただきました。



### 士気旺盛な姿を披露

信濃町消防団出初式

恒例の信濃町消防団出初式が4月29日、盛大に挙行されました。役場から古間グラウンドまでの市中行進の後、古間グラウンドで式典が行われました。町関係者などが見守る中、団長以下155名の消防団員と鳥居川消防署が、分列行進や勇壮な一斉放水試験を行い士気旺盛ぶりを披露しました。消防団員など消防関係者は、町の安全・安心を守るため、決意を新たにしました。



### 4年後の五輪に雪辱を誓う!

レンティング陽選手ソチオリンピック報告会

あきら  
信濃町総合会館で5月10日、レンティング陽選手ソチオリンピック報告会が行われました。レンティング選手はソチオリンピックのクロスカンリースキー男子リレーに出場しましたが、日本チームの周回遅れにより惜しくも出走機会に恵まれませんでした。ソチオリンピックで悔しい思いをしたことや、4年後のピョンチャンオリンピックにかける意気込みなどを熱く語りました。

### 交通ルールの大切さを学ぶ

信濃小中学校の交通安全教室

信濃小中学校で5月12日、交通安全教室が行われました。1・2年生は安全な道路歩行・横断の仕方を、3・4年生は自転車の乗り方を学びました。実際に、校庭や学校周辺の道路で信濃町交番・自転車協会・交通安全協会の指導を受けながら実践しました。古澤交番所長は「今日の教室では、自分の目で見て安全確認ができていて良かったと思います。普段から一人ひとりが自分の安全を確認することが大切です。自分の命は自分で守りましょう」と児童たちに呼びかけました。



### 切手で町をPR! 「一茶さん」

オリジナルフレーム切手お披露目式

昨年誕生した信濃町PRキャラクター「一茶さん」が、オリジナルフレーム切手になりました。4月25日、「一茶さん」のオリジナルフレーム切手の発売に伴い、お披露目式が俳諧寺前で行われました。式では信濃町郵便局の静谷局長から、松木町長とPRキャラクターの「一茶さん」にフレーム切手が贈呈されました。その後、柏原保育園の園児による元気な合唱が披露されました。記念切手は一茶記念館、黒姫童話館、野尻湖ナウマンゾウ博物館で4月25日から販売をしています。







# あなたも悩まされていませんか？ 「気になる」「頭痛」

## 頭痛のタイプ

頭痛には様々なタイプがありますが、大別すると2種類に分けられます。

### 【一次性頭痛】

ほかに原因のない頭痛で慢性頭痛とも呼ばれます。主なものには「片頭痛」や「緊張性頭痛」「群発頭痛」があり、定期的に同じような程度の痛みを似たパターンで繰り返します。誤った対処法をするとうつ病が悪化する恐れがあるため注意が必要です。

### 【二次性頭痛】

原因となる病気があり、その症状の一つとして起こる頭痛。二日酔いや風邪に伴う頭痛のように、特別な治療が必要のないものもありますが、「くも膜下出血」や「脳腫瘍」「髄膜炎」など脳の疾患に伴うものなど、命に関わることもある危険な頭痛もあります。

## 慢性頭痛の種類

### 【片頭痛】

脳の血管が拡張し、炎症をおこすことにより起こると考えられています。女性

性の方が男性の3〜5倍ほど多く、遺伝的要素も大きいといわれています。血管が拡張しやすい誘因として「睡眠不足」「生活リズムの乱れ」「緊張状態からの解放」「過度の睡眠や休養」などが挙げられます。

### ＜症状＞

- ・頭の片側が痛む（両側の場合もある）
- ・痛みの持続は数時間〜数日間
- ・ズキンズキンと脈打つような痛み
- ・吐き気を伴うことがある
- ・日常生活に支障が出る場合がある
- ・予兆で視野や視覚の異常、目の前がチカチカする等の症状がある場合がある

### 【緊張型頭痛】

慢性頭痛の中で最も多く、その7〜8割を占めます。精神的なストレスや不自然な姿勢、疲労などによって体の筋肉が緊張し、血管を圧迫、血液の循環が悪くなると起こります。女性には片頭痛と両方を持つ混合型も多いとされています。

### ＜症状＞

- ・頭を締めつけられるような痛み
- ・頭や首筋の凝りを伴う
- ・目の疲れやめまいを感じることもある

- ・ストレスが増すと強くなる
- ・休息すると軽くなる
- ・仕事や日常生活に大きな支障はない
- ・市販薬で改善する傾向がある

### 【群発頭痛】

片頭痛と同様に血管の拡張が原因で起こると考えられますが、群発地震のようになり、痛みが治まってもしばらくするとまた痛みが起こります。片頭痛が女性に多いのに対し、20〜30代の男性に多い頭痛です。

### ＜症状＞

- ・目の奥やこめかみのあたりをえぐられるような激しい痛み
- ・年に1〜2回あるいは数年に1回程度現れ、毎日のように痛む
- ・1〜2ヶ月間続くが、その時期が過ぎると全く起こらない
- ・睡眠中に起こりやすい
- ・明け方の痛みで目を覚ますことがある
- ・頭痛のある側の「目の充血」「涙が出る」「鼻が詰まる」「鼻水が出る」などの症状を伴うことがある。

## 自分のタイプを知りましょう

それぞれの頭痛で対処法や治療法が異なるため、自分の頭痛がどのタイプかを知ることが大切です。また医師が診断するうえで「どんなときに頭痛が起こるか」「痛み方や痛みの程度」「吐き気など頭痛に伴って起こる症状（随伴症状）」が重要となりますので、日頃から次のようなことを手帳などに記録しておくのが良いでしょう。

- ・頭痛が起こった日時や状況
- ・頭痛の程度（5段階の数値で記入するなど、自分なりの目安をつくる）
- ・使用した薬
- ・随伴症状（めまい、吐き気、光・音・匂いへの過敏性、視覚異常など）
- ・日常生活への影響度
- ・月経の有無（女性の場合）



## 家畜診療所通信

獣医師：清水達夫



設置した巣箱で卵を温める「シジュウカラ」。もうすぐたまごからふ化するはずですよ！

みなさんこんにちは、気候は初夏です。新緑がまぶしく自然がいきいきしていますね。新緑と同時に虫たちが目覚め、その虫たちを餌とする野鳥たちの子育ても真っ盛りです。

今回の家畜診療所通信は、この野鳥のヒナについてお話しします。

この時期は新緑が一斉に伸び、虫たちがたくさん生まれるので、鳥たちのエサが非常に豊富です。野生の鳥たちはこの時期を狙って子育てをします。

さてこの時期に、少し小さくて頼りない感じの小鳥が地面にいて、人が近づいてもなかなか逃げなかったりして「いつしたのかな？」と思う小鳥を見かける時があります。こういう小鳥はおそらく巣立ったばかりのヒナです。まだ親鳥のようにうまく飛べませんが、一生懸命に飛び練習をしている最中なのです。



放牧が始まりました。牛たちも喜んでます！

この少し頼りない小鳥は巣立ったとはいえ親鳥がちゃんとそばで見守り、必要な餌を与え、きちんと立ち立てるまで支えています。人間から見ると、巣立ったばかりのヒナ鳥は、頼りなく人の手で助けてあげたくもなりますが、小鳥からすると人間は非常に怖い存在です。人間は助けたつもりでも、鳥からすると襲われている感覚です。人の手を差し伸べることは、鳥にとって死ぬほど恐ろしい体験です。また、この時にヒナ鳥を人の手で親鳥から離してしまうと、ヒナ鳥は野生で生きていく勉強ができません。弱って死んでしまうこともありま

す。ですから、ヒナ鳥を見つけてもそっとしておいてあげましょう。でも、もし身近な場所で見つけた小鳥が、明らかに怪我をしていたり、きちんと立てないなど普通と違う状況の場合はどうすればよいでしょうか？もし怪我をしているようにあれば、保護して町の産業観光課農林畜産係か家畜診療所に連絡をください。また、ヒナ鳥の目が開いていなかったり、赤い地肌が見えていたり、羽毛が生えそろうていない場合は、誤って巣から落ちてしまった可能性があります。もし、巣が身近にあれば、そっと巣に戻してあげても構いません。

## クマの出没は6月頃から急速に増え、8月にピークを迎えます クマの活動期に入ります。充分に注意を




クマが本格的に活動する時期になりました。山菜採りなどで山に入るときなど、注意をお願いします。過去の目撃情報をみると、トウモロコシが実る8月に最も多く目撃情報が寄せられます。しかしそれ以外の時期の目撃情報も増えていきますので、ご注意ください。

- 【クマと出会ってしまったら】
- ・あわてない・騒がない
  - ・急に立ち上がる・物を投げつける・背中を見せて走って逃げたりしない
  - ・背中を見せて逃げるとクマは本能的に襲ってきます
  - ・クマの動きを見ながらゆっくり後退する

- 【クマと出会わないために】
- ・クマの行動が活発な明け方、夕暮れ時の行動を避ける
  - ・ラジオや鈴など音のする物を身に付け、自分の存在をクマに知らせる
  - ・子グマを見つけたらそっと立ち去る
  - ・霧・風音・川音で注意が散漫になるときには注意する
  - ・足跡・糞などを見つけたらすぐに引き返す
  - ・タケノコや山菜採りに夢中になり 山奥に入り過ぎない
  - ・単独行動は避けて、複数で行動する

【メール配信で出没状況を確認】 regist@info.town.shinanomachi.nagano.jp

町では携帯メールで熊の出没状況を配信しています。左側のメールアドレスへ空メールを送信すると登録できます。またはQRコードをご利用いただくと便利です。



クマを見かけたらすぐにご連絡を 圃産業観光課 農林畜産係 ☎(255)3113

**2**日目 4月11日(金) 京都班別タクシー見学



宿舎で落語体験。  
林家小染さんの落語で疲れた顔が大輪の笑顔になって心ひとつに「ハイチ～ズ」

**2**日目の班別タクシー見学では、抹茶体験や念珠作り体験など京都ならではの体験学習もしてきました。各自が事前に設定したテーマをもとに、京都の文化にじっくり親しむ時間になりました。宿舎では、時間変更があっても自分たちで声をかけ合っ



将来進学希望!の京都大学キャンパスを歩いた中学生

**3**日目 4月12日(土) 京都クラス別見学



貼りかえられた金箔が美しく光り輝く金閣寺に「お〜」(1組)

**3**日目のクラス別見学では、「やっぱりクラスが一番落ち着く」そんな声がついもれたぐらい楽しんでいました。信濃小中学校の9年生は、少しぐらい待つ時間ができてしまっても、その時間を楽しみます。少しぐらいいそがしくなっても、そのいそがしさすら楽しんで過ごします。仲間が困っていれば、その仲間に心を寄せて考え合うことができます。隊長として参加した教頭先生から、「笑顔を生む、温かい雰囲気であふれているすばらしい学年です。」と言っていただきました。そんな3度目の9年生がこれから信濃小中学校をどう「熱く」していくか、期待が高まる修学旅行でした。



宿舎の食事はすべて部屋食。にぎやかに美味しくいただきました。



地主神社で縁結び。今年は進路の縁も結ばれますように!



座禅体験で心を洗われ熱い涙を流す生徒も(2組)

清水寺の舞台からの京都の景色に一目惚れ



三十三間堂の1001体の観音立像に恐怖心を覚えるほどびっくり(3組)



京都最後の食事「平八」のうどんちり。日本一の極太うどんで満腹



帰路は北陸まわり。海に沈む夕日を眺めながら、愛する信濃町へ



信濃小中学校だより **そよげわか竹**

古都に入りては、文化に親しめ!! ~9学年修学旅行~

9年生、「栄光」につながる京都奈良への旅

今年の日程

- 1日目  
学校 --- 法隆寺 --- 興福寺 --- 東大寺 --- 宿舎「日昇別荘 橋」(京都)
- 2日目  
京都班別タクシー見学 --- 宿舎「日昇別荘 橋」
- 3日目  
クラス別見学  
1組—北野天満宮(昇殿参拝) --- 金閣寺 --- 清水寺  
2組—清水寺 --- 大徳寺(座禅体験) --- 北野天満宮  
3組—北野天満宮(昇殿参拝) --- 清水寺 --- 三十三間堂  
「神泉苑 平八」で合流、昼食 --- 学校

4月、入学式を終えて1週間もしないうちに9年生は修学旅行へと旅立ちました。「古都に入りては、文化に親しめ!!」を学年目標に掲げ、昨年度の12月から学習と準備を着々と行ってきました。班別タクシー見学の見学地決めでは、全員が一ヶ所は必ず行きたい場所に行けるように配慮するなど、仲間を大切に考えてきました。信濃小中学校の修学旅行は3回目。先輩たちが築き上げてきたカッコいい伝統を意識して、さらにすごい9年生になろうと高い志をもって行ってきました。

**1**日目 4月10日(木) 奈良学習



バス内でも相手のことを考えながら楽しくレクリエーション



東大寺で大仏の存在感に感嘆の声

**1**日目の道すがら行きかう一般の方々にも気持ちよく挨拶してまわり、挨拶のできる信濃小中学校のよさを奈良でも見せてくれました。そんな日ごろの行いのよさが功を奏してか、いつも混雑している法隆寺がとても空いていて、じっくり見学することができました。



奈良公園名物、鹿と鹿と鹿に癒される

### 信濃町 野鳥を見る会 戸隠森林植物園 4月27日(日)

4月27日(日)に戸隠森林植物園において野鳥観察会を行いました。野鳥の会の小関保夫さんの案内で園内を回りました。町内外から15名の方が参加されました。双眼鏡を片手に木立の間を飛び回る野鳥を探しました。天気が良く、多くの野鳥を観察することができました。今回、観察できた野鳥はキンクロハジロ、カイツブリ、アオジ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、コガラ、ミソサザイ、コゲラ、クロツグミ、アカゲラ、アオゲラ、キバシリでした。またウグイス、ハシブトガラス、キジバト、イカルの声も聞くことができました。姿を確認できた鳥、鳴き声が確認できた鳥を合わせて16種の野鳥を確認できました。途中、クマの出没に驚く場面もありましたが、充実した観察会となりました。



木立を飛び回る野鳥を探しました。 池にも野鳥が観察できました。



登れる木を発見! アオサギとカワウを観察しました。



みんなで象の小径を歩きました。

### 笹ヶ峰自然観察会

笹ヶ峰の駐車場から夢見平までおよそ10kmの道のりを歩きます。初夏の笹ヶ峰高原に咲いている花や野鳥などを見ながら歩きましょう。初夏の休日、自然観察に出かけませんか。

- と き 2014年7月5日(土)
- と ころ 笹ヶ峰駐車場から夢見平周辺
- 集 合 午前9時 野尻湖ナウマンゾウ博物館前
- 解 散 午後4時ころの予定 野尻湖ナウマンゾウ博物館前
- もちもの リュックサック、ノート、筆記用具、タオル、お弁当、水筒、雨具、持っている人は、双眼鏡やルーペがあると便利です。
- 服 装 汚れてもよいハイキングの服装。
- 費 用 100円(資料代+保険代)
- 人 数 20名(定員になり次第しめきります)
- 申し込み 7月4日(金)までに野尻湖ナウマンゾウ博物館(電話 026-258-2090)まで申し込んでください。小学校低学年の方は必ず大人の人と一緒に参加してください。

雨天の場合は中止します。やるかどうかわからない場合は、当日朝8時頃に野尻湖ナウマンゾウ博物館にお問い合わせください。

### 5月連休ミニ講座を開催しました 5月4日~6日

5月4日から6日に博物館にて連休ミニ講座を行いました。4日、5日はアジアゾウの骨をしらべようと題して、本物のアジアゾウの骨を使い学習会を行いました。実際にゾウの骨に触れ、その大きさに皆さん驚いた様子でした。6日は石器づくりを行いました。石器の元となる石をハンマー用の石でたたき、ナイフ形石器やスクレイパーを作製しました。皆さん、満足のいく石器を作ろうと作業に熱中していました。ミニ講座は夏休み(8月8日~17日)にも行います。興味をお持ちの方はぜひこの期間に博物館にお越しください。



石のナイフできたかな?



ゾウの骨を調べてみよう!

### 春の野尻湖自然観察会 — 象の小径を歩こう — 5月3日(土)

5月3日(土)に春の野尻湖自然観察会が行われました。野尻湖畔の象の小径から博物館まで約7kmの道のりを道中の様々な動植物を観察しながら歩きました。参加者は14名でした。カタクリの花は満開を過ぎていましたが、まだその可憐な姿を見ることができました。琵琶ヶ崎の先端ではアオサギとカワウのコロニーの観察を行いました。参加者でアオサギの巣を数え、今年は12個の巣を確認することができました。さらに象の小径を進んでいくと澄んだ鳥のさえずりが聞こえました。みんなで声を潜めて野鳥の姿を探すと、枝に止まってさえずるオオルリの姿を確認することができました。このほか、センダイムシクイの特徴的な鳴き声なども聞くことができました。色々な動植物が観察できる中、子供たちの主役となったのはヘビでした。観察できたのはシマヘビとアオダイショウの2種でした。子供たちはヘビが現れるとすぐさま捕まえようと飛びついていました。



ヘビをつかまえました。 木をよく観察してみよう。 自然観察スタート。

**自然観察会に参加して**

信濃小中学校2年 青木つづみ

信濃小中学校2年 青木つづみ

信濃小中学校3年 多羅尾光将

信濃小中学校2年 駒村 樹

信濃小中学校3年 多羅尾光将

信濃小中学校4年 小黒宏野

信濃小中学校4年 青木福多朗

信濃小中学校3年 松木祥悟

信濃小中学校4年 小黒宏野

○きょうは山をのぼるのがたのしかった。  
信濃小中学校1年 多羅尾あかり

○きょうは山をのぼるのがつかれたけどヘビを見られてよかった。かわいい。  
信濃小中学校2年 駒村 樹

○ヘビを2ひきつかまえた。  
信濃小中学校3年 多羅尾光将

○アオダイショウはにげたけどシマヘビをつかまえてよかったです。  
信濃小中学校3年 松木祥悟

○ヘビをつかまえたり、つかまえてよかった。  
信濃小中学校4年 青木福多朗

○ヘビにさわられてよかったけど、アオダイショウやシマヘビをつかまえられなくて、ざんねんだった。  
信濃小中学校4年 小黒宏野

○歩いていろいろと植物とかが知れてよかった。  
信濃小中学校6年 駒村 瞭

○象の小径をはじめてちゃんと歩きました。天気もよく、ほどうい風もあり、楽しく歩くことが出来ました。子供達のヘビをつかまえる姿がすごい。ヘビ嫌いな私は後ずさりしましたが、いろいろな

かれたり、おべんとうがおいしかった。  
信濃小中学校4年 青木福多朗

○花を見たり、鳥のさえずりを聞いたりしながら、のんびり歩き、とても楽しかったです。野尻湖周辺は、自然がいっぱいだなあと再認識しました。  
富濃 青木清美  
柏原 小黒恵子

**1乳児健診(4・7・10か月児) 保健センター**  
6月26日(日)／受付:12:30~12:45(7・10か月児)／12:45~13:00(4か月児)  
4か月児／対象:平成26年1月生  
7か月児／対象:平成25年10月生  
10か月児／対象:平成25年7・8月生

**2幼児健診(1歳半・3歳児) 保健センター**  
6月13日(日)／受付12:30~12:45  
1歳半児／対象:平成24年11月生  
3歳児 / 対象:平成23年4・5月生

**3予防接種外来(予約制) 信越病院**  
毎週(日)・(金)／受付14:00~15:00  
※希望日の4日前までに予約してください  
※予防接種は一般外来でも承りますが、その場合も予約が必要です

**4よろず相談 子育て支援ルームなかよし**  
6月18日(日)／10:30~11:30  
子育ての相談・計測

**5すこやか料理教室 総合会館**  
6月19日(日)／9:45~13:30／内容:調理の基本、郷土料理／申し込み:3日前まで

**6断酒会 総合会館**  
6月25日(日)／19:00~21:00／お酒をやめられない方、断酒を続けている方、ご家族の方のお酒についての相談、学習

**7精神保健相談 長野保健福祉事務所**  
6月13日(日)／13:30~ / 不眠・アルコール依存・人間関係・引きこもりなど、本人・ご家族の心の相談を精神科医がお受けします。(要予約)

**8母乳相談 子育て支援ルームなかよし**  
6月2日(日) / 9日(日) / 23日(日) / 30日(日) / 9:00~13:00 / 母乳育児の相談、乳房マッサージ、体重測定

**9あそびの会 子育て支援ルームなかよし**  
6月26日(日) / 10:30~11:30 / 内容:乳幼児救急法

**10園庭開放 各保育園**  
6月9日(日) / 27日(日) / 9:00~11:00

**11ちびっ子集まれ 各保育園**  
野尻保育園:6月17日(日) / 柏原保育園:6月20日(日) / 古間保育園:6月11日(日) / 富士里保育園:6月17日(日)

▶問い合わせ先

- 1~2・4~6 保健予防係 ☎(255)3112
- 3 信越病院小児科外来 ☎(255)3100
- 7 長野保健福祉事務所 ☎(225)9045
- 8・9 なかよし相談員 ☎090(4382)6832
- 10・11 野尻保育園 ☎(258)2345 / 柏原保育園 ☎(255)3740 / 古間保育園 ☎(255)2201 / 富士里保育園 ☎(255)3416

6月資源物収集

岡住民福祉課環境係 ☎(255)5924

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 3日(日) 埋立ごみ           | 18日(日) 容器包装プラスチック    |
| 4日(日) 容器包装プラスチック     | 19日(日) アルミ類          |
| 5日(日) 蛍光管            | 21日(日) ダンボール(柏原・富士里) |
| 7日(日) 雑誌・雑がみ(柏原・富士里) | 24日(日) ビン(その他の色)     |
| 10日(日) ビン(無色)        | 26日(日) スチール類         |
| 12日(日) 乾電池・ライター      | 28日(日) ダンボール(野尻・古間)  |
| 14日(日) 雑誌・雑がみ(野尻・古間) | 7月1日(日) ビン(無色)       |
| 17日(日) ビン(茶色)        | 7月2日(日) 容器包装プラスチック   |

お互いのお下がりを有効活用しよう!!

たんぽぽバザー開催



柏原子育てグループたんぽぽでは、子ども用品を持ちよって、バザーを開催します。皆さんお気軽にお出かけください。

主催:子育てグループたんぽぽ  
岡住民福祉課保健予防係 ☎(255)3112

■日時:6月12日(木) 10:00~11:30  
■場所:総合会館 1階大会議室

共催:信濃町音楽文化振興会

新緑の森で第2弾 「ピクニックコンサート」♪

東京音大学生グループによる森のミニコンサートです。森の中では木々や山の自然の音響効果が生まれ、豊かな音に包まれます。気軽に散策しながら音を探すピクニック、ご家族・お子様連れでぜひどうぞ。

日時 6月22日(日) 10:00~12:00  
集合 黒姫高原 童話館前  
参加費 保険代120円  
(雨天時はギャラリー内でロビーコンサート)  
持ち物 森の散策にふさわしい服装・飲み物・虫よけ等各自必要なもの



お申し込みは6月20日(日)までに 産業観光課 癒しの森係 ☎(255)5925へ

一茶記念館講座(講師:俳人石寒太)もあります ■日時:6月21日(日)14:00~

一茶記念館の子ども向けイベント 参加無料

一茶さんと遊ぼう!!

6月7日(土)  
10:00~11:00

【内容】「一茶さん」お面づくり / かるた取り / 水風船づくり  
(対象年齢:保育園児~小学生)



参加希望の方は、前日までに一茶記念館 ☎(255)3741へお申し込みを

歴史探訪 高田開府 400年の参加者募集

今年が高田城が開かれてちょうど400年。信濃町は高田藩や高田城下の寺院・商人と深く関わりながら暮らしてきました。高田周辺を散策しながら、私たちの歴史を振り返ってみませんか。

■日時 6月25日(日)8時30分~16時

■集合 総合会館へ8時30分までに、お集まりください。(町のマイクロバスで移動します)

■行程 総合会館→高田公園(上越市総合博物館・小林古径邸・高田城三重櫓)→(昼食)→加賀街道→五智国分寺→総合会館

■参加費 2,000円(入館料・保険代・昼食代など)

■申込み 6月20日(日)までにお申込みください。定員20名になり次第、締め切らせていただきます。

岡信濃町総合会館 ☎(255)3135

税務職員採用試験

税務署や国税局で「税のスペシャリスト」として勤務する税務職員(国家公務員)を募集します。

■受験資格

- ◎平成26年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者
- ◎平成27年3月までに高校又は中等教育学校卒業見込みの者

■申込期間

- ◎インターネット申込み 6月23日(日)~7月2日(日)(受信有効)
- ◎郵送又は持参申込み 6月23日(日)~6月26日(日)(日付印有効)

■試験日

- ◎第1次:9月7日(日)
- ◎第2次:10月16日(日)~24日(日)までの間の指定する1日(第1次試験合格通知書で指定する日時)

■試験科目

- ◎第1次試験:基礎能力試験/適性試験/作文試験
- ◎第2次試験:人物試験/身体検査

■採用日 平成27年4月1日(日)

岡人事院人材局試験課(インターネット申込)

☎03(3581)5311  
岡関東信越国税局人事第二課試験係 ☎048(600)3111

黒姫山開山祭・春山登山参加者募集

本年度の黒姫山での安全を祈願し、参加者みんなで山頂を目指します。緑が鮮やかな季節、一緒に爽やかな風を感じてみませんか。

■日時 6月14日(日)

■集合 午前7時10分 JR黒姫駅西口駐車場

■料金 1,000円(保険料込み)

■装備 トレッキングシューズ・雨具・懐中電灯・昼食

■定員 40名

■締切 6月9日(日)(定員になり次第)

岡信濃町観光案内所

☎(255)3226

交通事故被害者の援護制度をご存知ですか

独立行政法人 自動車事故対策機構では、自動車事故による被害者保護・支援のための事業を行っています。

■交通遺児等(育成資金)貸付

毎週火曜日は、時間外窓口を行います

受付

6月3日 / 10日 / 17日 / 24日

午後5:15~午後7:00【祝祭日除く】

◎税金・各種料金の支払い(※要納付書)

◎住民票/所得証明/戸籍関係の証明/印鑑証明の発行



※内容によっては発行できない場合もあります  
※通常業務日と異なり、一般的な相談業務などは行っていません

オフワークしなの自主番組

|   |        |              |
|---|--------|--------------|
| 月 | 23日    | 詩吟の時間        |
| 月 | 30日    | 一茶ふるさと俳句(初夏) |
| 火 | 24日    | 税務署だより       |
| 水 | 毎週     | 保健だより        |
| 木 | 12日    | 消防だより        |
| 木 | 19日    | 交番だより        |
| 土 | 14,28日 | ふるさとの民話      |
| 土 | 21日    | 学校だより        |

わたしの

# 夢

## 未来への輝く思い

信濃小中学校7年1組

さとう  
まいか  
佐藤  
舞花



### 夢は保育士になることです

**私**の将来の夢は、保育士さんになることです。理由は、私が保育園児だったとき、優しくしてくださった先生がいて、「先生みたいな人になりたい!」という憧れをもったからです。そのために、今はピアノを頑張っています。なぜなら保育士さんの試験にピアノが入っているからです。そして、中学校を卒業したら高校に行って、専門の大学を目指し、資格を取りたいです。

もし、保育士さんになることができたなら、あの時の先生のように、優しく子どもたちに接し、ひとりぼっちで泣いている子がいないようにしたいです。そして笑顔の絶えない保育園にしようと思えます。それが信濃町でできたら、家族や地域の方々への恩返しにもなるのではないかと考えます。

中学校生活をしている今から、一年生や初等部の人たちと仲良くすることを心がけ、勉強も、友達も大事にしたいと思えます。また、日々の努力を忘れず、夢に向かって前進する、しっかりとした意思を持ちたいです。

### 編集後記

◆保育園特集のために1日保育園体験をしました。登園から始まり、園庭で遊び給食も食べて、降園まで一緒にいました。一緒にしなかったのはお昼寝ぐらいです。一緒にいて驚いたのは、子どもたちのとても元気がいいことでした。こちらの方がタジタジしてしまうほどです。取材は半分で半分遊びになってしまいました。疲れましたが、とても楽しい取材でした。(水)  
◆写真は生ものです。今月から取材に行きはじめていますが、つくづくそう感じます。気が付くとあつという間に撮影のチャンスが訪れて、あつという間に過ぎ去っていきます。その時にしかない、いい表情、いい風景を切り取るのはとても難しいです。ここぞとばかりに連写し過ぎて、数百枚以上撮っていたり。そのうち使えそうなのは1〜2枚です・・・(はっとり)

### 町の将来像

美しい  
おいしい  
安心豊か  
楽しむ町  
自然の恵みを

「信濃町出身です」と誇れるふるさと